

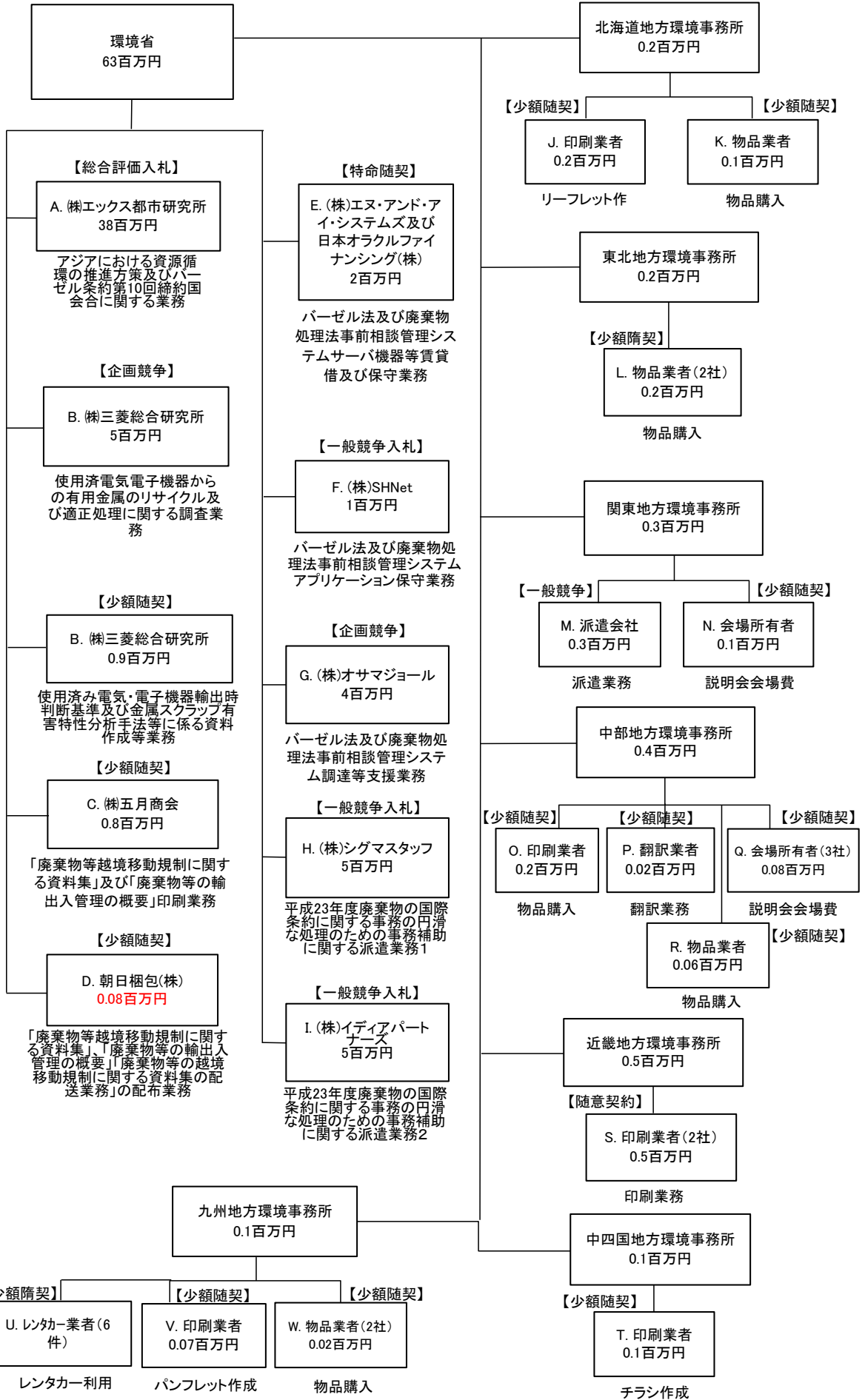
平成24年行政事業レビューシート (環境省)

事業名	廃棄物等の越境移動に係る国際的環境問題対策費		担当部局	大臣官房廃棄物・リサイクル対策部		作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	平成8年度		担当課室	適正処理・不法投棄対策室		適正処理・不法投棄対策室長 吉田 一博			
会計区分	一般会計		施策名	4-5 廃棄物の不法投棄の防止等					
根拠法令 (具体的な条項も記載)	◎特定有害廃棄物等の輸出入等の規制に関する法律(第4条、第8条) ◎廃棄物の処理及び清掃に関する法律(第10条第1項、第15条の4の7、第15条の4の5)		関係する計画、通知等	-					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	国内外のバーゼル条約の実施体制を強化し、有害廃棄物等の不正輸出入の防止及び環境上適正な処理を推進する。このため、バーゼル条約に基づく国内法を厳格に実施するとともに、国際資源循環に資する環境上適正な有害廃棄物等の輸出入管理方を展開する。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	バーゼル条約に基づく、特定有害廃棄物等の輸出入等の規制に関する法律(バーゼル法)及び廃棄物の処理及び清掃に関する法律(廃棄物処理法)の厳格な施行を行うため、輸出入事業者等への法規制に関する周知徹底を行うとともに、国際資源循環に資する環境上適正な有害廃棄物等の輸出入管理方をとりまとめるため、アジアを中心とした海外での循環資源の流通実態に関する調査及びバーゼル法の適切な運用に関する検討等を行った。								
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他								
予算額・執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求			
	予 算 の 状 況	当初予算	77	76	69	58	47		
		補正予算	0	0	0				
		繰越し等	0	0	0				
		計	77	76	69	58	47		
	執行額	67	69	63					
	執行率(%)	87	91	0					
成果目標及び成果実績 (アウトカム) ※実績は暦年で集計	成果指標			単位	21年	22年	23年	目標値 (年度)	
	特定有害廃棄物等の輸出入等の規制に関する法律に基づく輸出承認件数	成果実績	件	71	57	50	-		
		達成度	%	-	-	-			
	成果指標			単位	21年	22年	23年	目標値 (年度)	
	特定有害廃棄物等の輸出入等の規制に関する法律に基づく輸入承認件数	成果実績	件	40	46	44	-		
		達成度	%	-	-	-			
	成果指標			単位	21年	22年	23年	目標値 (年度)	
	廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づく輸出確認件数	成果実績	件	27	30	26	-		
		達成度	%	-	-	-			
	成果指標			単位	21年	22年	23年	目標値 (年度)	
	廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づく輸入許可件数	成果実績	件	18	11	9	-		
		達成度	%	-	-	-			
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込	
	地方環境事務所における事前相談件数	活動実績	件	1,824	2,188	1,755	-		
		(当初見込み)		-	-	-	-		
	活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込	
バーゼル法等説明会(全国各地域毎開催)	活動実績	カ所	10	9	12	10			
	(当初見込み)		-	-	-	-			
単位当たりコスト	(約560円/事前相談1件あたり)		算出根拠	単位当たりコスト=事前相談に係る費用の合計/事前相談件数					
単位当たりコスト	(約13,900円/バーゼル法等説明会1カ所あたり)		算出根拠	単位当たりコスト=バーゼル法等説明会に係る費用の合計/説明会開催数					

平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由
	環境保全調査費	58	47	人件費等を見直し
	計	58	47	
事業所管部局による点検				
	評価	項目		評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。		バーゼル条約に基づく国内法を厳格に実施するとともに、国際資源循環に資する環境上適正な有害廃棄物等の輸出入管理方を展開するため、国が事業を実施する。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。		
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。		
資金の流れ、費目・使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。		競争入札により、競争性を確保している。また、随時に業務の進捗状況を把握し、必要に応じて指示を行った。
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。		
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。		
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。		バーゼル条約第10回締約国会議の開催や地方環境事務所における事前相談、バーゼル法等説明会等を円滑に実施することが出来、今後とも引き続き行っていくことが必要であると考えている。
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。		
	-	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。		
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		
点検結果	<p>○平成23年10月に開催されたバーゼル条約第10回締約国会議における議論を受け、平成24年度は、有害廃棄物等の環境上適正な管理に関する基準の策定のための検討を行う。</p> <p>○有害廃棄物等の不法輸出入を防止及び国際資源循環のため、平成23年度に引き続き、平成24年度は、我が国からの使用済み電気・電子機器等の不適正輸出、海外における不適正処理の実態を調査するとともに、バーゼル法及び廃棄物処理法の適切な運用のための検討を行い、中古品判断基準の策定等による規制対象の明確化等の輸出入管理方策を取りまとめる。</p>			
予算監視・効率化チームの所見				
一部改善	<p>事業内容を精査し、重点化することなどにより、予算額を節減すべき。 地方環境事務所計上予算は、本省計上予算の一部として統合し、効率的な事業実施に努めるべき。</p>			
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)				
縮減	<p>調査及び検討に係る人件費等を見直し、概算要求額を減額。</p>			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)				
関連する過去のレビューシートの事業番号				
平成22年行政事業レビュー	140	平成23年行政事業レビュー	131	

※平成23年度実績を記入

資金の流れ
 (資金の受け取り先が何を
 行っているかについて補足
 する) (単位: 百万円)



A. (株)エックス都市研究所			E. (株)エヌ・アンド・アイ・システムズ及び日本オラクルファイナンス(株)		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
雑役務費	アジアにおける資源循環の推進方策及びバーゼル条約第10回締約国会合に関する業務	38	雑役務費	バーゼル法及び廃棄物処理法事前相談管理システムサーバ機器等賃貸借及び保守業務	2
計		38	計		2
B. (株)三菱総合研究所			F. (株)SHNet		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
雑役務費	使用済電気電子機器の輸出実態調査及び不適正輸出防止のための検討業務	5	雑役務費	バーゼル法及び廃棄物処理法事前相談管理システムアプリケーション保守業務	1
計		5	計		1
G. (株)オサマジョール			H. (株)シグマスタッフ		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
雑役務費	バーゼル法及び廃棄物処理法事前相談管理システム調達支援業務	4	雑役務費	平成23年度廃棄物の国際条約に関する事務の円滑な処理のための事務補助に関する派遣業務その1	5
計		4	計		5
I. (株)イディアパートナーズ					
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
雑役務費	平成23年度廃棄物の国際条約に関する事務の円滑な処理のための事務補助に関する派遣業務その2	5			
計		5	計		0

費目・使途
(「資金の流れ」
においてブロックごと
に最大の金額が支出され
ている者について記載す
る。費目と使途の双方で
実情が分かるように記載)

※本業務は請負契約であり成果物の対価として支払いを行うものであるため、精算報告書の提出を要さないが、国費の支出の透明性を図るため任意で提出依頼を行ったところ回答を得ることができなかった。

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)エックス都市研究所	アジアにおける資源循環の推進方策及びバーゼル条約第10回締約国会合に関する業務	38	1	93

B

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)三菱総合研究所	使用済電気電子機器の輸出実態調査及び不適正輸出防止のための検討業務	5	3	-
2	(株)三菱総合研究所	使用済み電気・電子機器輸出時判断基準及び金属スクラップ有害特性分析手法等に係る資料作成等業務	0.9	随意契約	-

C

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)五月商会	「廃棄物等越境移動規制に関する資料集」及び「廃棄物等の輸出入管理の概要」印刷業務	0.8	随意契約	-

D

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	朝日梱包(株)	「廃棄物等越境移動規制に関する資料集」、「廃棄物等の輸出入管理の概要」及び「廃棄物等の越境移動規制に関する資料集の配送業務」の配布業務	0.08	随意契約	-

E

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)エヌ・アンド・アイ・システムズ及び日本オラクルファイナンス(株)(三者契約)	バーゼル法及び廃棄物処理事前相談管理システムサーバ機器等賃貸借及び保守業務	2	随意契約	-

F

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)SHNet	バーゼル法及び廃棄物処理事前相談管理システムアプリケーション保守業務	1	3	61

G

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)オサマジョール	バーゼル法及び廃棄物処理事前相談管理システム調達等支援業務	4	1	96

H

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)シグマスタッフ	平成23年度廃棄物の国際条約に関する事務の円滑な処理のための事務補助に関する派遣業務その1	5	1	98

I

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)イディアパートナーズ	平成23年度廃棄物の国際条約に関する事務の円滑な処理のための事務補助に関する派遣業務その2	5	1	96